

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|--------------|
| 事業所番号 | 2370301570 |
| 事業所名 | グループホームあさひ名北 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|--|----|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） | 評価 |
| | 左義長、用水清掃等、地域の行事には積極的に参加し、秋祭りでは準備段階から協力している。 ホーム行事には多くの地域住民の参加があり、双方向の交流がある。 ホームは地域の住民として認知されている。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） | 評価 |
| | 家族代表、地域代表、包括職員、協力医が参加して、運営推進会議が年6回開催されている。 ホームの取組みを報告し、地域や行政の情報を得る場となっており、様々な意見交換がある。 協力医のアドバイスも大いに役立っている。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） | 評価 |
| | 運営推進会議に毎回いきいき支援センター職員が参加し、ホームの現状を把握している。 利用者に生活保護受給者がおり、区の保護係との連携もある。 法人幹部は市の認知症ケアの講師を務め、協力関係がある。 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） | 評価 |
| | 家族の来訪は頻回で、その都度意見を聞き取っている。 来訪が困難な家族には電話できめ細かに報告し、聞き取りを行うよう取り組んでいる。 ホームの行事には多数の家族が参加し、良好な関係が築かれている。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 総合評価 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | | | |